

令和7年度／事業報告書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日)

I. 事業の概要

本年度も、ものづくりの根幹技術である金型技術及び金型を利用する成形技術等の研究開発活動に対する助成事業等を通じて、技術等の向上を図り、我が国工業社会及び産業経済の健全な発展に寄与するという当財団の目的に沿って、以下の事業を実施いたしました。

1. 研究開発助成事業

金型技術及び成形技術等の研究テーマの公募を4月1日から7月31日まで行い、国内の大学・大学院・高専並びにこれらに準ずる研究機関に所属する研究者から28件の応募がありました。選考委員個々による事前審査を経て、選考委員会、理事会にて公平かつ厳正な選考の結果、当財団の選考基準にふさわしい下表の研究助成テーマ6件を採択し、総額1,600万円の助成金を交付しました。

◇ 令和7年度「研究開発助成」		
氏名	所属	研究テーマ
平山 朋子	京都大学大学院	インパクトスライダ試験による金型寿命予測
佐々木 実	豊田工業大学	電池集電体アルミ箔への微細構造プレス転写
是澤 宏之	九州工業大学	射出成形金型のモールドデポジット定量化
孫 栄硯	大阪大学	大気圧プラズマ援用したナノ精度形状創成プロセス
比田井 洋史	千葉大学	ガラス金型によるナノ鑄造の可視化
堤井 君元	九州大学	遷移金属含有金型へのcBNのダイレクトコーティング
		6件／1,600万円

2. 海外技術交流助成および技術者育成支援事業に対する助成事業

海外技術交流及び技術交流支援の国際会議等開催に対する公募を4月1日から8月31日まで行いました。国内の大学・大学院・高専並びにこれらに準ずる機関で研究開発を行っている研究者等から、国際会議等開催については応募なし、海外技術交流に7件の応募が

ありました。当財団の選考委員会、理事会にて公平かつ厳正な選考の結果、当財団の選考基準にふさわしい下表の2件、総額55万円の助成金を交付しました。

◇ 令和7年度 「海外交流助成」			
No.	氏名	所属	参 加 会 議 名
1	村田 斉藍	近畿大学大学院 総合理工学研究科学生	SAMPE Europe 2025 Conference in Amsterdam
2	楠山 純平	千葉工業大学 准教授	The 27th International Symposium Advances Technology (ISAAT2025) (公益財団法人砥粒加工学会主催)
			2件／55万円

<技術者育成支援助成：3件>

金型に関する若い技術者・技能者に対して技術・技能を教育・育成することを目的とし、一般社団法人日本金型工業会主催にて行われている金型技術者育成プログラムを千葉会場2件（モールド、プレス）、愛知会場1件（モールド）にて開催する。開催に対して101万5千円の助成金を交付しました。

3. 表彰事業

金型に関する技術に関して、特に優れ、かつ、貢献度の高い技術開発者並びに金型産業の発展に対する貢献度が顕著な者を顕彰する事によって型技術並びに金型産業のより一層の発展を図ることを目的に、「一般社団法人型技術協会」との共同事業として、例年、型技術協会主催の「型技術者会議」で顕彰してきました。本年度においても「型技術者会議」が開催されたなかで表彰式が行われ、下表の功績賞3件、技術賞3件、型技術論文賞2件、奨励賞5件に対して総額165万円の顕彰を行いました。

◇ 功績賞：型技術の進歩、向上、発展に関して特に功績の大きかった個人

受賞名	受賞理由	受賞者名
功績賞	デザイン面形状（3次元自由曲面）の高精度な切削技術および砥石磨き工法、面品質の評価技術を進化させ、金型業界の発展に大きく貢献された。	安達 範久 (元マツダ株式会社)
功績賞	金属の塑性加工において、成形シミュレーションの精度向上を図るため、材料モデルの妥当性を検証する各種の高度材料試験方法を開発する。	桑原 利彦 (東京農工大学)
功績賞	金型製造業向けのCAD/CAMを開発するメーカーの経営者として業界を牽引された。特に金型に特化したCAD/CAMメーカーとして金型設計・加工に大きく貢献された。	山口 修司 (株式会社C&Gシステムズ)

◇ 技術賞：特に優れた貢献度の高い型技術の開発者（一般公募）

受賞名	受賞題目	受賞者名
技術賞	部品検査における2D図面データ（DXF）から、寸法および公差情報を3Dモデル内に植え付ける技術	山根 雅則、森川 慈己、高柳 和典 遠藤 純子、山口 敬司 （株式会社アルモニコス）
技術賞	鉄基アモルファス合金箔のプレス打ち抜き加工技術の開発	鈴木 洋平、小松 隆史 （株式会社小松精機工作所）
技術賞	「走る歓び」を実現するシリンダーヘッド寸法のモデルベース開発	梅原 美友、丸尾 幸治、三浦 直洋 猪澤 孝洋、國松 大知 （マツダ株式会社）

◇ 型技術論文賞：「型技術」誌に掲載された特に優れた論文等の著者

受賞名	受賞論文名	受賞者名
型技術論文賞	大型一体成型ダイカスト「ギガキャスト」の要素技術 （2024. 9月号）	新田 真 （リョービ株式会社）
型技術論文賞	半導体封止工程に貢献する独自の金型技術 （2024. 11月号）	吉岡 篤 （I-P-E-X株式会社）

◇ 奨励賞：型技術者会議及び型技術ワークショップにおける優秀講演者および連名者

受賞名	受賞論文名	受賞者名
奨励賞	大物樹脂外装部品の塗装レスの取組み	渡辺 拓弥、豊田 敏彦、月足 浩 竹下 千裕 （トヨタ自動車株式会社）
	セルロースファイバー（CeF）複合樹脂における樹脂流動解析モデルの開発	杉山 知徳、三田 友紀、中川 貴嗣 （パナソニックホールディングス株式会社） 丹治 拓也 （パナソニックプロダクションエンジニアリング株式会社）
	金型補修用自動肉盛り溶接ロボットにおける溶接パス自動計画システムの適用	鄧 垚、佐藤 武志 （日産自動車株式会社）
	金型機械加工における工具切換え誤差抑制への取組	高橋 寿齊、齋藤 賢志 （本田技研工業株式会社）
	SHEL 偏光計による研磨面のサブナノオーダー表面粗さ計測	水谷 康弘、Naila Zahra Faiz、 上野原 勉、高谷 裕浩 （大阪大学）

4. 調査・情報提供による普及啓発事業

◇ 助成研究成果報告会の開催

令和5年度に実施された助成研究テーマの成果を論文集にまとめ、令和7年8月1日に研究助成成果報告会を開催し78名の方々に聴講いただきました。また、リョービ株式会社／

神 重傑 様による特別講演を実施しました。

＜助成研究テーマの成果報告発表者＞

報 告 会 発 表 テ ー マ	発 表 者
環境親和型クロムめっきのクラックフリー化	東京都市大学／亀山 雄高
ダイカスト金型の冷却能力に及ぼすUFBの影響	群馬工業高等専門学校／高山 雄介
ランナーリサイクルのための断熱金型の開発	栃木県産業技術センター／大森 和宏
炭素イオン流蒸着による超硬質3次元ナノ表面改質技術	東京科学大学／平田 祐樹
管材の管端増肉加工に関する研究	呉工業高等専門学校／水村 正昭
熱可塑性CFRPパイプ成形金型技術の開発	金沢大学／立野 大地（論文のみ）

Ⅱ．処務の概要

1．役員に関する事項（あいうえお順）

令和8年3月末現在

評 議 員	有馬 資明	双葉電子工業株式会社 代表取締役社長	非常勤
	上田 勝弘	大垣精工株式会社 代表取締役会長	非常勤
	黒田 浩史	黒田精工株式会社 代表取締役社長	非常勤
	小出 悟	株式会社小出製作所 代表取締役社長	非常勤
	福井 雅彦	東京工科大学名誉教授	非常勤
	横井 秀俊	東京大学名誉教授 YOKOI Labo 代表	非常勤
理 事	安齋 正博	(一社)日本金型工業会 学術顧問	非常勤
	石井 良雄	(公財)金型技術振興財団 理事	非常勤

	石出 光正	(公財)金型技術振興財団 代表理事(理事長)	常勤
	久保木 孝	電気通信大学 大学院情報理工学研究科 教授	非常勤
	小山 秀夫	日本大学大学院 生産工学専攻 非常勤講師	非常勤
	篠崎 康夫	(公財)金型技術振興財団 業務執行理事(専務理事)	常勤
	高橋 幹也	双葉電子工業株式会社 精機事業センター長(執行役員)	非常勤
	友常 洋一	前 キヤノンモールド株式会社 代表取締役社長	非常勤
監 事	竹下 正己	弁護士法人原合同法律事務所 社員弁護士	非常勤
	福島 一嘉	ちばぎんリース 株式会社 常勤監査役 (税理士／公認内部監査人)	非常勤

※ 評議員：上田 勝弘氏は令和8年3月20日死亡のため退任

2. 会議に関する事項

(理 事 会)

開催月日	議事事項	結果
第58回理事会 令和7年5月21日	第1号議案:「令和6年度事業報告および財務諸表」承認の件 第2号議案:「令和7年度定時評議員会開催日時、場所、ならびに 目的である事項等」承認の件 第3号議案:「令和7年度表彰事業の選考結果」承認の件 第4号議案:「寄付金募集について」承認の件	承認 承認 承認 承認
第59回理事会 令和7年10月23日	第1号議案:「令和7年度研究開発助成テーマ選考結果」承認の件 第2号議案:「令和7年度海外技術交流助成選考結果」承認の件	承認 承認
第60回臨時理事会 (WEB開催) 令和8年1月22日	<審議事項> ・令和8年度「事業計画」および「収支予算計画」について ・財団運営方針について ※決裁議案はなく審議のみ	
第61回理事会 令和8年2月24日	第1号議案:「令和8年度事業計画(案)」承認の件 第2号議案:「令和8年度収支予算(案)」承認の件 第3号議案:「公益目的事業について」内閣府提出資料に追加される 当財団の事業又は目的 第4号議案:「令和8年度研究開発助成応募要領(案)」および	承認 承認 承認 承認

	「令和8年度海外技術交流助成等応募要領(案)」承認の件 第5号議案:「令和8年度技術者・技能者育成助成」承認の件	承認
--	---	----

(評 議 員 会)

開催月日	議事事項	結果
第15回定時評議員会 (理事／監事参加) 令和7年6月9日	第1号議案:「議長及び議事録署名人の選出」の件 第2号議案:「令和6年度事業報告及び財務諸表等」承認の件 第3号議案:「寄付金公募に関する」承認の件	承認 承認 承認

(選 考 委 員 会)

開催月日	議事事項	結果
令和7年度 選考委員会 令和7年10月6日	1. 議長の選任 2. 令和7年度金型技術等に関する助成等の選考 (研究開発助成ならびに海外交流助成の選考) 3. 今後の選考委員会運営に関する討議など必要事項	議決 議決

3. 許可、認可及び承認に関する事項

該当事項なし

4. 内閣府指示に関する事項

該当事項なし

5. 契約に関する事項

該当事項なし

6. 寄附金に関する事項

理事会・評議員会にて承認いただき、寄附金募集についてホームページへ掲載

7. その他重要事項

該当事項なし

以上